

Topics **オリンピック** **パラリンピック**

東京2020オリンピック 開催まであと	170 日
東京2020パラリンピック 開催まであと	202 日

東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレー 調布市聖火リレーサポーター募集

活動日／①オリンピック聖火リレー:7月16日(木)、②パラリンピック聖火リレー:8月24日(月) **活動時間(予定)**／①早朝からお昼頃までの2～4時間程度 ②午後から夕方頃までの2～4時間程度 **活動場所**／調布市内における聖火リレーのコース沿道、セレモニー会場、聖火ランナー集合場所など **活動内容**／聖火リレー沿道の走路管理や沿道周辺の観衆整理、セレモニー会場などにおける運営補助など

募集人数(予定)／①400人程度、②300人程度

応募要件／市内在住・在勤・在学の平成17年(2005年)4月1日以前に生まれた方で、原則、電子メールと携帯電話の両方で事務局からの連絡を受け取れる方など

応募方法／ユニフォーム(Tシャツ)・帽子支給予定。ボランティア保険は市で加入。詳細は市☎参照 **申込書**(オリンピック・パラリンピック担当で配布、または市☎から印刷可)に必要な事項を記入の上、2月5日(水)～3月31日(火)(消印有効)に直接または郵送、Eメールで〒182-8511市役所8階オリンピック・パラリンピック担当☎481-7447・✉chofu_vol@w2.city.chofu.tokyo.jpへ

NTT東日本バドミントン部 地域感謝祭

東京2020大会では市内の武蔵野の森総合スポーツプラザで行われるバドミントン。市内に活動拠点を置くNTT東日本バドミントン部選手・コーチの指導のもと、選手が実際に練習している体育館で体験できます。

日2月29日(土)午前10時～午後1時 **場**NTT中央研修センター 体育館 **時**午前9時30分 **対**市内在住・在学の小学生 **種**レベル別のバドミントン体験 **限**NTT東日本バドミントン部選手・コーチ **定**50人(多数抽選) **費**無料 **備**体育館履き・バドミントンラケット・飲み物 **注**保護者同伴の場合は1人まで。詳細は市☎参照 **要**住所、氏名(ふりがな)、年齢(学年)、学校名、電話番号、同伴の有無を明記し、2月19日(水)までにFAXまたはEメールでスポーツ振興課☎481-7496・✉481-6881・✉sports@w2.city.chofu.tokyo.jpへ



「パラハートちょうふ」の
ロゴデザインを作成しました

パラハートちょうふ、 つなげよう、ひろげよう、 共に生きるまち 2020

この「パラハートちょうふ」というキャッチフレーズには、「市内外の多くの方々がさまざまな障害に対する理解を深め、一人ひとりが寄り添う心を持ち、手を取り合って暮らせる共生社会を実現したい」という思いを込めています。

市は、2020年を「パラリンピックを契機とした共生社会の実現の重要性を発信していく1年」と位置付け、さまざまな取り組みを展開します。

市の取り組み

◆パラアート展

市内の福祉作業所で活動している方々の作品を展示するアート展です。

今年度は12月に、縫製サンプルの「トワール」を装飾したアート作品をはじめ、さまざまな作品を展示しました。



オリンピック開会1年前となる7月24日に開催された「調布サマーフェスティバル2019」で、パラアート展の関連ワークショップを実施しました。ワークショップでは、市内の福祉作業所メンバーとイベントに来場した子どもたちが、指や手に絵の具をつけて、一緒にアート活動を楽しみました。

ロゴとアートデザインの活用

パラアート展の関連ワークショップで制作したアートデザインとロゴを組み合わせ、グッズの作成など、市の取り組みのPRに活用していきます。



アートデザインの制作風景



ロゴとアートデザインを組み合わせた活用の例

ロゴとアートデザインをチラシやグッズなどに使用しませんか

使用方法など、詳細は市☎参照(右記2次元コードからアクセス可)

☎キャッチフレーズについて／政策企画課☎481-7368

☎パラアート・アートデザインについて／文化生涯学習課☎481-7139



Interview

左記のアートデザインの制作に携わった名古屋さんに共生社会を実現するためのヒントを伺いました

名古屋^{はじめ}一さん
(NPO法人ファーストステップ 理事長)



名古屋一さん(左から2番目)

パラアート展にも参加したファーストステップは、障害のある方の芸術活動支援を行っている障害者支援施設です。今回は、パラアートという観点から、市内で長年障害者支援に携わっている理事長の名古屋さんにお話を伺いました。

●施設の活動内容を教えてください。

誰もが自分の好きなことを仕事にしたいと考えていると思います。自分が若い頃に絵を描いていたこともあり、「絵を描くことが好き」、「何かを造ることが好き」な障害者を応援するため、ファーストステップを立ち上げました。現在11人の利用者と、絵画の販売や作品をモチーフにした商品の制作・販売を行っています。

●障害のある方ならではの作品の良さや持ち味はありますか。

私たちとは違う「繊細」かつ「鋭い」感性で描かれる作品には魅了されます。特に色使いや技法については、誰に教わるわけでもなく自然に表現されています。また、作品を観る時に「障害者の作品」という視点は必要ありません。アート作品は誰が制作したかではなく、作品自体の魅力で評価されるからです。

●施設を運営する上での工夫はありますか。

一般的なギャラリーよりも気軽にお店に来て、作品を楽しんでいただけるよう、「ギャラリー&カフェ」としました。また、福祉施設は関係者以外が入りにくい傾向にあるため、作品だけでなく一般雑貨も置くことで、さまざまな人がお店に入りやすいよう工夫しています。

その結果、地域のみなさんがカフェを利用したり、作品を購入したりするだけでなく、道端でも利用者に声を掛けてくださるようになりました。利用者は、こうした地域との交流などがやりがいにつながり、どんどん表情が明るくなっています。

●普段の生活の中で、障害のある人もない人もお互いを尊重するために、どのようなことを考えればよいと思いますか？

私たちは「一人で生きる」ことは困難です。お互いに強みや弱みを認め合い助け合うこと、特に障害者を特別扱いすることなく、共に地域で生きようとするのだと思います。

●皆さんに一言お願いします。

カフェでは学生の勉強、会社員の仕事も大歓迎です。静かにゆっくり過ごしたいという方やアートが好きの方、ぜひお越しください。お待ちしております。

詳細は
こちらから

ファーストステップ☎
(施設概要やアクセスなど)



インタビュー全文
(市☎)はこちらから!



☎NPO法人ファーストステップ(染地3-1-946) ☎426-4223・☎426-4240

News

セブン-イレブン 飛田給品川通り店で福祉作業所商品を販売

調布市、(株)セブン-イレブン・ジャパン、(株)イトーヨーカ堂による地域活性化包括連携協定に基づく事業として、市内福祉作業所で手作りした焼き菓子などを販売しています。

☎セブン-イレブン 飛田給品川通り店

☎調布市福祉作業所等連絡会☎481-3201 (障害福祉課)

